



## 平成30年度 子ども・子育て支援にかかるニーズ調査 (就学前児童用)

皆様には、日頃から町政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成27年に策定した「子ども・子育て支援事業計画」(計画期間：平成27年度～平成31年度)が来年度で終了となるため、第二期の計画(次の5年間)を策定することになりました。計画策定に向け、町民の皆様の子育て支援に関する生活実態、ご要望・ご意見などを把握すべく「ニーズ調査」を行います。

ご回答いただいた調査内容は、町や国・県の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただき、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、大変お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月

多可町教育長 岸原 章

### 【記入にあたってのお願い】

1. 調査票には、この「就学前児童用」と「小学生用」の2種類があります。保育所・幼稚園・認定こども園・小学校に通っているお子さんの保護者の方には、学校園を通じて各ご家庭に配布し、学校園を通じて回収させていただきます。また、未就園児の保護者の方には、郵送により配布し、郵送により回収させていただきます。  
「就学前児童用」と「小学生用」の2種類の調査票を受け取られたご家庭は、お手数ですが2種類ともご回答をお願いします。
2. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と数字などをご記入いただく場合があります。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、保育所、幼稚園、認定こども園に通っているお子さんの保護者の方は、本調査票が入っていた封筒に入れて、10月26日(金)までに保育所・幼稚園・認定こども園へご提出ください。また、未就園児の保護者の方は、同封されている返信用封筒に入れて、10月26日(金)までにご投函ください。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】 多可町教育委員会 こども未来課

TEL 0795-32-2385

## 1. お子さんご家族の状況について

問1 この調査にご回答いただく方は、お子さんからみた続柄でどなたですか。【○は1つ】

1. 父親                      2. 母親                      3. その他（                      ）  
※（                      ）内には続柄を記入してください。

問2 この調査にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【○は1つ】

1. 配偶者がいる                      2. 配偶者はいない

問3 お住まいの地区をお答えください。【○は1つ】

1. 中区                      2. 加美区                      3. 八千代区

問4 お子さんの生まれた年と月を記入してください。

【□内に数字で記入してください。数字は一枠に一字。】

平成 □□年                      □□月生まれ

問5 お子さんは全員で何人いらっしゃいますか。人数を□内に数字で記入してください。また、お2人以上いらっしゃる場合は、末子の方の生年月を記入してください。

お子さんは全員で □人 末子の生年月 平成 □□年 □□月 生まれ

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのは、お子さんからみた続柄でどなたですか。

【○は1つ】

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父母                      5. その他（                      ）

## 2. お子さんの子育て支援サービスの利用について

問7 お子さんは現在、八千代区にある「多可町子育てふれあいセンター」（子育て中の親子同士が気軽につどい、交流や一緒に遊んだりして過ごせる場所です。）を利用していますか。また、おおよその利用回数（頻度）も数字で記入してください。【あてはまる番号すべてに○／数字記入（一枠に一字）】

1. 多可町子育てふれあいセンター  
⇒ 1週あたり □ 回   もしくは  1ヶ月あたり □ 回程度   ⇒ 問7-1へ
2. その他多可町で実施している類似の事業・施設（具体名：                      ）  
（例：中児童館、みなみ児童館、子育て広場・サロン（みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園）など）   ⇒ 問7-3へ  
⇒ 1週あたり □ 回   もしくは  1ヶ月あたり □ 回程度
3. 利用していない   ⇒ 問7-2へ

<問7で「1. 多可町子育てふれあいセンター」に○をつけた方にうかがいます。>

問7-1 実際に「多可町子育てふれあいセンター」を利用して、よかったことはありますか。「①保護者の方」と「②お子さん」のどちらにもお答えください。【それぞれあてはまる番号すべてに○】

①保護者の方	②お子さん
1. 知り合いや友人ができた	1. 遊び相手ができた
2. 子育てに関する相談ができた	2. 遊びの幅が広がった、興味が広がった
3. 地域の子育て情報が入手できた	3. 体を動かすようになった
4. 考え方や見方の視野が広まった	4. 道具などの使い方が上手になった
5. 外出の機会が増えた	5. 食欲や食事量が増えた
6. 不安や孤独感等を感じるものが減った	6. 社会のルールを学ぶ機会を得た
7. 規則正しい生活ができるようになった	7. 生活リズムができた
8. 子育てを楽しむ余裕ができた	8. よく寝るようになった
9. その他（ ）	9. その他（ ）
10. わからない	10. わからない
11. 特にない	11. 特にない

<問7で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。>

問7-2 「多可町子育てふれあいセンター」を利用していない理由を教えてください。

【あてはまる番号すべてに○】

1. センターに行かなくても、近隣で子育て中の人と交流したり、子ども同士が遊んだりできている 2. 他市の施設を利用している 3. 幼稚園や保育施設等に通っており、時間がない 4. 自宅から遠い 5. 駐車場が狭い 6. アスパル健康福祉センターと離れていて、あちこちに行かなければいけない 7. 近くに公共機関がない 8. 土曜・日曜・祝日が開いていない 9. 開館時間が短い（遅くまでやっていない） 10. 館内の遊び場が狭い、館内に玩具や本が充実していない 11. 公園のような広い遊び場がない 12. プログラムが充実していない ⇒どんなプログラムがあればよいと思いますか （具体的に： ） 13. 専門的な相談を受けることができない 14. 子育てに関する情報が充実していない 15. 家庭への訪問型の相談や支援がない（小さい子供を連れて通うのは大変だから） 16. 他の利用者とうまく交流できない、交流できるか不安 17. 子どもの一時預かりサービスがない 18. スタッフの対応がよくない 19. 利用方法や自分が施設の利用対象になるのかが分からない 20. 子育てふれあいセンターについて知らなかった 21. その他（ ）
---

★すべての方にうかがいます。

問 7-3 「多可町子育てふれあいセンター」が、どこにあると利用しやすいと思いますか。 【○は1つ】

- |       |        |         |
|-------|--------|---------|
| 1. 中区 | 2. 加美区 | 3. 八千代区 |
|-------|--------|---------|

問 8 「多可町子育てふれあいセンター」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。1つに○をして、希望する場合は、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。 【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

- |   |
|---|
| 1. 今の利用でちょうど良い  |
| 2. 利用していないが、今後利用したい<br>⇒ 1 週あたり <input type="text"/> 回 もしくは 1 ヶ月あたり <input type="text"/> 回程度                |
| 3. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>⇒ 1 週あたり さらに <input type="text"/> 回 もしくは 1 ヶ月あたり さらに <input type="text"/> 回程度 |
| 4. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない  |

問 9 「多可町子育てふれあいセンター」について、期待している（期待したい）ことは何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

- |                                 |                           |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. いつでも気軽に立ち寄れる                 | 2. 子育てに関する相談に応じてくれる       |
| 3. 保護者同士が知り合いになれる               | 4. 地域の子育て情報を入手できる         |
| 5. 愚痴や不安を言える相手がいる               | 6. 気分転換やリフレッシュができる        |
| 7. 子ども同士の交流ができる（友だちができる）        |                           |
| 8. 子どもに社会のルールやマナーを身につけさせたい      |                           |
| 9. 子どもの生活リズムを作りたい               | 10. 家ではできない遊びや新しい遊びを体験できる |
| 11. 体を動かすことができる                 | 12. 知的な能力を育てることができる       |
| 13. 家庭訪問型の相談や支援をしてほしい           | 14. 子どもの一時預かりサービスをしてほしい   |
| 15. その他（ <input type="text"/> ） |                           |

問10 妊娠期から子育て期にわたるまで、「専門的な知見」と「当事者目線」の両方の視点を活かし、必要な情報を共有して、切れ目なく支援することを目的として、平成30年11月から中区のアスパル健康福祉センター内に「子育て世代包括支援センター」を開設します。「子育て世代包括支援センター」を利用したいと思いますか。 【○は1つ】

- |          |               |          |
|----------|---------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したいと思わない | 3. わからない |
|----------|---------------|----------|

問 11 「子育て世代包括支援センター」について、期待している（期待したい）ことは何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 妊娠や出産、生まれた子どもの健康などについて相談に応じてくれる    |
| 2. 子どもを連れて気軽に相談できる                    |
| 3. 地域の子育て情報を入手できる                     |
| 4. 育児不安やしつけなどの相談に応じてくれる               |
| 5. 子どもの病気や発育発達などの相談（身体計測・栄養相談）に応じてくれる |
| 6. 自分の相談内容にあったサービスを紹介してほしい            |
| 7. その他（ <input type="text"/> ）        |

問 12 下記の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものを  
お答えください。①～⑨の事業ごとに、A、B、Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のい  
ずれか1つに○をつけてください。

※下記②の一部及び④⑤⑥の事業は利用料が必要です。

		A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後は利用したい
子どもと 仲間つくりの場 一緒に遊べる場	① 子育てふれあいセンター (親子同士が気軽につどい、交流や一緒に遊んだりして過ご せる場所です。子育て中の親子が自由に来所して利用できま す。開館は週5日(月～金)。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	② 児童館(中児童館・みなみ児童館) (子どもに健全な遊び場を提供する目的の施設で、さまざ まな遊びや行事を体験することができます。0歳から18歳ま でのだれでも自由に来館して利用できます。開館は週5日(火 ～土)。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	③ 子育て広場・子育てサロン (みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園で、未就 園の子どもと保護者が楽しく過ごせるように、園庭を開放し たり、交流保育や育児相談などを行っています。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育て支援サ ービス	④ 保育所等での一時預かり (家庭での保育が一時的に困難な時に、保育所や認定こども 園で預かります。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑤ 子育て短期支援事業(ショートステイ) (保護者の病気・出産・冠婚葬祭などにより、家庭で養育で きないとき、児童養護施設等で一定期間、子どもを預かりま す。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑥ 病児保育事業 (保育所等に通う子どもが病氣中に、小児科「おひさまにこ にこクリニック」で預かります。1日定員2名。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
子育てに 関する相談の場	⑦ のびのび子育て相談 (健康課内で、乳幼児を対象に身体計測、保健師・栄養士に よる相談を行っています。事前申込が必要です。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑧ すこやか相談 (健康課内で、就学までの乳幼児を対象に、運動発達相談、 ことばの相談、心理相談、医師相談を行っています。事前申 込が必要です。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	⑨ 家庭児童相談 (こども未来課内で、家庭相談員による18歳までの子ども の子育て相談に応じています。)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

### 3. お子さんの育ちをめぐる環境について

問13 お子さんの子育てや教育に、日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係についてお答えください。 【あてはまる番号すべてに○】

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親
4. 祖父母	5. 幼稚園	6. 保育所
7. 認定こども園	8. キッズランド	9. その他（ ）

問14 どの環境がお子さんの子育てや教育に影響すると思われますか。 【あてはまる番号すべてに○】

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所
5. 認定こども園	6. キッズランド	7. その他（	）

問15 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。 【あてはまる番号すべてに○】

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない ⇒ 問 16 へ

⇒ 問 15-2 へ

＜問15で「1」または「2」（親族にみてもらえる）に○をつけた方にうかがいます。＞

問15-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

＜問 15 で「3」または「4」（みてもらえる友人・知人がいる）に○をつけた方にうかがいます。＞

問 15-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【あてはまる番号すべてに○】

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問16 お子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談機関を知っていますか。 【○は1つ】

1. いる／知っている

2. いない／知らない

問17 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

#### 4. お子さんの保護者の方の就労状況について

問18 お子さんの母親について、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。  
（父子家庭の場合、記入は不要です⇒次のページの問19へ） 【○は1つ】

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中
- 3. パートタイム、アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パートタイム、アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまでに就労したことがない

⇒ 問18-3へ

※フルタイム：1週5日以上・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

※育児・介護のために時短勤務をされている方は「1」をお選びください。

＜問18で「1～4」（就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。＞

問18-1 1週あたりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについて記入してください。  
現在休職中の方も、就労時の状況をお答えください。 【数字記入（一枠に一字）】

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は（例）18時のように、24時間制で記入してください。

1週あたり（      □    日） / 1日あたり（    □   □   時間）

家を出る時間（    □   □   時） / 帰宅時間（    □   □   時    ）

＜問18で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。＞

問18-2 フルタイム（1週5日以上・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

【○は1つ】

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パートタイム・アルバイト等で働きたい
- 4. パートタイム・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

⇒ 問19へ

<問18で「5」または「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。>

問18-3 就労したいという希望はありますか。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

1. 子育てや家事に専念したい（就労希望はない） ⇒ 問19へ
2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

<問18-3で「2」または「3」（就労したい）に○をつけた方にうかがいます。>

問18-4 希望する就労形態をお答えください。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム、アルバイト等 ⇒ 1週あたり  日 1日あたり   時間

問19 お子さんの父親について、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

（母子家庭の場合、記入は不要です⇒次のページの問20へ）

【○は1つ】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中
3. パートタイム、アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パートタイム、アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

⇒ 問19-3へ

※フルタイム：1週5日以上・1日8時間程度の就労

※パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

※育児・介護のために時短勤務をされている方は「1」をお選びください。

<問19で「1～4」（就労している）のいずれかに○をつけた方にうかがいます。>

問19-1 1週あたりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間などについて記入してください。

現在休職中の方も、就労時の状況をお答えください。

【数字記入（一枠に一字）】

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は（例）18時のように、24時間制で記入してください。

1週あたり（  日 ） / 1日あたり（   時間 ）  
家を出る時間（   時 ） / 帰宅時間（   時 ）

<問19で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。>

問19-2 フルタイム（1週5日以上・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

【○は1つ】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム・アルバイト等で働きたい
4. パートタイム・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

⇒ 問20へ







問21-1 お子さんが病気やけがで普段利用している幼稚園や保育施設等が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法すべてに○をし、それぞれの日数（おおよそ）を記入してください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

【あてはまるア～クすべてに○／数字記入（一枠に一字）】

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. その他 ( )	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 21-4 へ

<問21-1で「ア」または「イ」に○をした方にうかがいます。>

問21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。1つに○をし、希望する場合は利用したい日数を記入してください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った ⇒ 年間 <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 22 へ
2. 利用したいとは思わなかった

<問 21-2で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。>

問 21-3 そう思われた理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 病児・病後児保育施設等の質に不安
3. 病児・病後児保育施設等の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応したい
7. 利用方法や制度がわからなかった	8. その他 ( )

<問 21-1で「ウ～ク」に○をつけた方にうかがいます。>

問21-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。1つに○をし、希望する場合は日数を記入してください。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

1. できれば仕事を休んで看たかった ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 ⇒ 問 22 へ
2. 休んで看ることは非常に難しい

<問 21-4で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。>

問 21-5 そう思われる理由は何ですか。

【あてはまる番号すべてに○】

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休め日数が足りないので休めない	4. その他 ( )

## 6. お子さんの平日の「定期的な」幼稚園や保育施設等の利用希望について

★すべての方にうかがいます。

問 22 お子さんが現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の幼稚園や保育施設等として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。 【あてはまる番号すべてに○】

1. 幼稚園（通常の就園時間概ね 8：30～13：30 の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（公立・私立保育園）
4. 認定こども園（幼稚園枠・短時間利用）  
※町内には、「みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園」があります。また、平成 31 年 4 月からは、「キッズランドかみ、キッズランドやちよ」も認定こども園になる予定です。
5. 認定こども園（保育園枠・長時間利用）  
※町内には、「みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園」があります。また、平成 31 年 4 月からは、「キッズランドかみ、キッズランドやちよ」も認定こども園になる予定です。
6. 小規模な保育施設（乳幼児を対象として、利用定員が概ね 6～19 人で行う保育事業所）  
※町内には、「ちびっこランドらくえん」があります。
7. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
8. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問22-1 幼稚園や保育施設等を利用したい場所についてお答えください。

【○は 1 つ】

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1. 多可町内 | 2. 他の市町（市町名 ） |
|---------|---------------|

＜問 22 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方にうかがいます。＞

問 22-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。

【○は 1 つ】

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

★現在、「定期的に」幼稚園や保育施設等を利用していない方へうかがいます。

問 23 国では、幼児教育・保育の無償化を平成 31 年 10 月から実施することが検討されています。無償化によって自己負担が軽減されれば、お子さんを預けたいと思いますか。 【〇は 1 つ】

※無償化は、一定の条件があります。下の表をご覧ください。

1. 預けたい	2. 預ける必要はない ⇒ 問 24 へ
---------	----------------------

<問 23 で「1. 預けたい」に〇をつけた方にうかがいます。>

問 23-1 預けるとしたら、どこへ預けたいですか。 【〇は 1 つ】

1. 幼稚園等（認定こども園の幼稚園枠を含む）
2. 保育施設等（認定こども園の保育園枠を含む）

表 無償化の条件

	0～2 歳児	3～5 歳児
認可保育所	住民税非課税世帯は無償化	全世帯が無償化
幼稚園		
認定こども園		
認可外保育サービス	上限 42,000 円で補助	上限 37,000 円で補助

## 7. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」幼稚園や保育施設等の利用希望について

問 24 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な」幼稚園や保育施設等の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます）。①②それぞれ 1 つに〇をし、希望する場合は、利用したい時間帯を記入してください。 【〇は 1 つ／数字記入（一枠に一字）】

※これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※時間は、(例)09 時～18 時のように、24 時間制で記入してください。

①土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
②日曜日 ・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に 1～2 回は利用したい	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで

<問 22 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」に〇をつけた方にうかがいます。>

問 24-1 お子さんについて、夏休み・冬休みなどに幼稚園の利用を希望しますか。1 つに〇をし、希望する場合は、利用したい時間帯を記入してください。 【〇は 1 つ／数字記入（一枠に一字）】

※これらの事業の利用には、一定の費用がかかります。

※時間は、(例)09 時～18 時のように 24 時間制で記入してください。

1. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 □□ 時から □□ 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	



問 26 どのような時に、お子さんを一時的に預かる事業(問 25 の 1 ～ 4 の事業)を利用したいと思いますか。  
また、利用したい日数(おおよそ)を記入してください。(利用したい日数の合計と、希望する目的別(ア～エごと)の日数を記入してください。)

【○は 1 つ→あてはまるア～エすべてに○/数字記入(一枠に一字)】

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	□□ 日
ア. 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的		□□ 日
イ. 冠婚葬祭、子どもや親の通院		□□ 日
ウ. 不定期の就労		□□ 日
エ. その他( )		□□ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問27へ		

<問26で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。>

問26-1 問26の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業が望ましいと思われますか。

【あてはまる番号すべてに○】

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 保育所等の一時預かり   | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. ファミリー・サポート事業 | 4. ベビーシッター   |
| 5. その他( )       |              |

問 27 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭や保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。また、あった場合は、この1年間に行った対処方法すべてに○をし、それぞれの日数(おおよそ)を記入してください。

【○は 1 つ→あてはまるア～カすべてに○/数字記入(一枠に一字)】

	1年間の対処方法	日数
1. あった(預け先が見つからなかった場合も含む)	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□□ 泊
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	□□ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□□ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
	カ. その他( )	□□ 泊
2. なかった		

<問 27 で「1」の「ア」に○をつけた方にうかがいます。>

問 27-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

【○は 1 つ】

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

## 9. お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 28 お子さんについて、小学生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。①低学年（1～3年生）、②高学年（4～6年生）の両方にお答えください。あてはまる番号すべてに○をし、それぞれ希望する週あたり日数を記入してください。さらに、「6. 放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も記入してください。

【あてはまる番号すべてに○／数字記入（一枠に一字）】

②高学年については、だいが先のことになりますが、現在、お持ちのイメージでお答えください。

※放課後児童クラブの利用には、一定の利用料がかかります。

※時間は必ず（例）18時 のように 24 時間制で記入してください。

放課後の過ごし方	①低学年（1～3年生）	②高学年（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館（中児童館、みなみ児童館）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども広場 (放課後子ども広場では、地域の方々の参画を得て、放課後に小学校等で遊び場やスポーツ活動等を提供しています（おおむね週 1～2回）。)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px;">                     中南にこにこクラブ                      中北にこにこクラブ                      松井っ子クラブ                      杉っ子クラブ                      八千代わんぱくクラブ                 </div>	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

<問28で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。>

問28-1 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用を希望しますか。

①②それぞれ1つに○をし、希望する場合は、利用したい時間帯を記入してください。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※時間は（例）09時～18時 のように24時間制で記入してください。

①土曜日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
②日曜日・祝日	1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで



問29 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用を希望しますか。1つに○をし、希望する場合は、利用したい時間帯を記入してください。

【○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※時間は（例）09時～18時 のように24時間制で記入してください。

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい  
2. 高学年（４～６年生）になっても利用したい  
3. 利用する必要はない

⇒ 利用したい時間帯  
□□ 時から □□ 時まで

## 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

★すべての方にうかがいます。

間30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

母親、父親それぞれ1つに○をしてください。また、取得していない方はその理由を下の表から選んで番号を記入してください。【それぞれ○は1つ／数字記入】

※母子家庭の方は①のみ、父子家庭の方は②のみ回答してください。

①母親	②父親
<div>1. 働いていなかった</div> <div>2. 取得した（取得中である）</div> <div>3. 取得していない</div> <div>⇒<div>取得していない理由（下から番号を選んで記入してください）（いくつでも）</div></div>	<div>1. 働いていなかった</div> <div>2. 取得した（取得中である）</div> <div>3. 取得していない</div> <div>⇒<div>取得していない理由（下から番号を選んで記入してください）（いくつでも）</div></div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 休むと仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. 育児休業をすると保育園等に預けるのが難しかった
16. その他( )

<問30-1～問30-8は、問30の①②で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。>

⇒ 該当しない方は、問31へ

問 30-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

【それぞれ○は1つ】

①母親	②父親
<div>1. 育児休業取得後、職場に復帰した</div> <div>2. 現在も育児休業中である ⇒ 問30-8へ</div> <div>3. 育児休業中（終了時）に離職した⇒問31へ</div>	<div>1. 育児休業取得後、職場に復帰した</div> <div>2. 現在も育児休業中である ⇒ 問30-8へ</div> <div>3. 育児休業中（終了時）に離職した⇒問31へ</div>

<問 30-1 の①②で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。>

問 30-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

【それぞれ○は1つ】

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
<div>1. 年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった</div> <div>2. それ以外だった</div>	<div>1. 年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった</div> <div>2. それ以外だった</div>

問30-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

【それぞれ○は1つ／数字記入（一枠に一字）】

①母親	②父親
<div>実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>	<div>実際の取得期間 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>
<div>希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>	<div>希望 <input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>

問30-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

【数字記入（一枠に一字）】

①母親	②父親
<div><input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>	<div><input type="text"/> 歳 <input type="text"/><input type="text"/> ヶ月</div>

<問30-3で実際の復帰時期と希望の復帰時期が異なる方にうかがいます。>

問30-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

【それぞれあてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親
1. 希望する保育所等に入るため	1. 希望する保育所等に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 子どもをみてくれる人がいた	5. 子どもをみてくれる人がいた
6. その他（ ）	6. その他（ ）

(2) 「希望」より遅く復帰した方

【それぞれあてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親
1. 希望する保育所等に入れなかったため	1. 希望する保育所等に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

【それぞれ1つに○】

①母親	②父親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった)	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

<問 30-6 の①②で「3. 利用しなかった」を選んだ方にうかがいます。>

問 30-7 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。 【それぞれあてはまる番号すべてに○】

①母親	②父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど必要がなかった	6. 配偶者が就労していない、祖父母等の親族にみてもらえるなど必要がなかった
7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	7. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	8. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
9. その他（ ）	9. その他（ ）

⇒ 問 31 へ

<問 30-1 の①②で「2. 現在も育児休業中である」を選んだ方にうかがいます。>

問 30-8 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

【それぞれ○は1つ】

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問31 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由に記入してください。

---



---



---



---



---

ご協力ありがとうございました。

《保育所・幼稚園・認定こども園を通じて配布された方》

配布時の封筒に入れ、保育所・幼稚園・認定こども園へ提出をお願いします。

《郵送で配布された方》

同封の封筒に入れ、ご投函ください。